

ほっとライン

加藤よし子議会通信

NO57

2010年12月25日

中札内村議会議員

加藤よし子

後援会会長 鈴木 省司

師走も押し迫り、皆様におかれましては何かとお忙しいことと思います。

寒さも日々厳しくなり、風邪などひかれませんようご自愛ください。

さて、12月定例会が16日に終わりました。村の財政については、国の交付税や交付金・さらには村民所得税が入ったことにより、来年度以降の事業の前倒しや、基金に8千万円積み立てることが出来ました。

ほっとラインをいつもお届けしています皆様には、今年一年のご支援にお礼申し上げます、議会の報告をお届けします。



＊＊12月議会の報告＊＊

決まりましたが、

中札内村と更別村で、指導主事を共同設置

子どもが主役の学校に・



村の小・中学校の教育の推進向上を図ることを目的として、児童・生徒・教職員の学習相談にのることなど7項目の業務を2村で連携して一人の指導主事を雇用する(年間約1200万円の人件費を2村で折半)こととしたものです。平成23年4月から更別村を執務場所とし、身分は更別村職員となり3年後には中札内村を執務場所と

指導主事の人選は現職の教頭職で指導主事を終えた後は校長職で現場に復帰できる人をとの考えだと伺いました。この議案については、更別村との共同設置でもあり、更別の議会とも協議しました。指導主事は現在までも、十勝教育局の指導主による年2回ほどの学校訪問を行っていますが、教職員の皆さんとの連携が難しいとの課題もあったものです。今後学校現場で混乱の種になることのないよう議会としてもしっかり注視していかなければなりません。

十勝で指導主事を自治体単独で置いているのは帯広市と鹿追町の2市町です。全道的にも注目される取り組みだと思われます。



住んでみたいな中札内村
行ってみたいな中札内村

4000人の村づくり、顔の見える行政

決まりました。

公共施設の指定管理者

中札内村地域集会所
中札内村地域集会所つどいの家運営委員会
中島農業センター
中島農業センター運営委員会
大規模草地育成牧場
中札内村農業協同組合

「いずれも平
成23年4
月1日から
平成28年
3月31日
までの5カ
年間です。」

補正予算

北1区の公衆トイレの解体撤去

北1区(中札内歯科医院横)の現在使われていない公衆トイレを解体撤去します。
384万1千円

街路・防犯灯取替え工事

水銀灯からエコ電球へ60基の交換をします。
1,499万4千円

防災無線操作卓更新工事

各住宅に設置している防災無線機本体の録音機能が使えない状態のため、新たな情報提供方法を検討していましたが、現在の機器の更新を行うこととなります。
(平成23年度事業)
3,773万7千円

生活支援ハウスいちげ荘改修事業

いちげ荘のボイラーの取替えをします。
320万3千円

認知症グループホーム改修事業

グループホーム梅花荘を6人部屋から3部屋増設し9人部屋とする工事関連事業費
(平成23年度工事)
892万5千円

1本山展望タワー改修工事

タワーの木造部分の取替え、遊歩道の補修費
2,738万円

保育所改修・
改築等調査特
別委員会報告



建設場所は文化創造センター南側敷地に

6月から8回の審議を行い、12月議会で中間報告書を提出しました。建設場所については文化創造センター南側敷地を推す議員が多数を占めたことを報告しました。なお、補正予算で事業設計業務委託料として2,688万円を計上しました。



一般質問

12月議会では2件について聞きました

1 高齢者・障害者福祉サービスの拡充について、

加藤 通院タクシー交通費助成事業の見直

村で実施されている通院タクシーの助成では居住地（タクシー料金）に関わらず、1回の利用につき一律3500円（寝台・車椅子は5000円）のチケットが交付されますが、村内では最大2000円以上の料金差があり、住んでいる場所によって、利用者の負担額に差があることを解消すべきと考えます。



村長 見直しが必要と考えるので、新年度から利用したタクシー料金の2分の1、（寝台・車椅子車両の場合は3分の2）を助成する制度に改める。

身体障害者自動車免許取得費・自動車改造費の補助制度の創設

この制度は、他町村にはあるところも多く、現在村に制度がないため、使いたい人が出ても補助が受けられない状態です。障害を持った方が社会的に自立した生活を送るためにも早期に制度を作るべきでないでしょうか。

村長 平成23年度行う予定の障害者福祉計画の見直しの中で制度をいれるよう検討したい。

高齢者肺炎球菌ワクチン接種助成を

高齢者は風邪と骨折が命の危機につながるとよく言われます。肺炎は死亡原因の第4位であり、ワクチン接種は肺炎に対して予防効果が高いものです。1人でも多くの高齢者を肺炎から守るため、ワクチン接種の助成を検討していただきたいと考えます。



村長 肺炎球菌ワクチンは「肺炎になっても軽症ですむ」「抗生物質が効きやすい」などの効果が高いと評価されています。

平成23年度予算の中で、75歳以上の高齢者にワクチン接種費用（6000円程度）の2分の1を助成することとしたい。

2 村の案内看板の設置について

加藤 村内に設置されている看板の中で、すでに役割を終えている、または設置事由が希薄となっているものの中には、基礎がしっ



かりとして大きなものもあるが、所有者と協議して村のPR・案内看板として利活用できないでしょうか。

また、高規格インターチェンジ付近に開発局のトイレの存在を周知する看板を設置して、中札内で高速から降りてもらえるようなキッカケづくりの工夫が必要ではないでしょうか。

村長 最初に看板利用ですが、設置場所や利用目的、看板の企画など活用できるものもあるとすれば利用することも検討したい。

トイレの周知ですが、インターチェンジの高規格道路上でのトイレの表記は困難と開発建設部より回答されている。

プレミアム商品券事業に 400万円を助成しました。

12月17日～19日まで販売した、プレミアム商品券事業では、村が年末に向け村民の生活支援と、地元商店等への購買の拡大を目的として、プレミアム商品券(20%プレミアム)事業に助成しました。5000円で、(1000円のプレミアムがつく)6000円分の商品券が買えるものです。

臨時議会(11月29日)報告

TPP交渉参加反対に関する意見書を全会一致で採択しました。

国はTPP(環太平洋連携協定)に関し、関係各国との協議を開始することを決定しました。この協定は関税撤廃を原則とするため、あらゆる部門での自由化が行われ、特に農業においては壊滅的な打撃を受けるといわれています。中札内においても農業粗生産額で7割が減少するとの見方もされています。地域を守り、安心安全な食を確保するため、この協定に反対します。

感謝

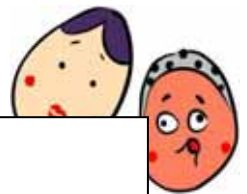
かなり前の話になりますが、9月25日に野遊会・パークゴルフ交流会を行いました。暑い夏の終わりでしたが40人ほどの方々が集まってくださり楽しく交流することが出来ました。改めてご支援ありがとうございます。

国・世界・地域でさまざまなことがあった平成22年ですが、皆様にとってはどんな年だったのでしょうか。どんなことがあっても明日という日はやってきます。

もういくつ寝るとお正月

2011年が皆様にとって良き年になりますよう

お祈りいたします。



加藤よし子のホームページです。ブログも発信中です。見てくださいね。
http://www8.plala.or.jp/hotline_katou/index.html